バスの左前輪の下敷き

夜間は

横断中の歩行者を見落としやすくなります

「夜間」・・・ヘッドライトをこまめに切り替え

遠目ライトで早期発見！　事故防止

『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、

危険意識を持って、『運転に集中』しましょう

深夜　信号と横断歩道のある交差点
高速バスにひかれ
バスの左前輪の下敷きになり
会社員の男性が死亡

2024/3/2(土)

1日午後11時ごろ、熊本県の信号と横断歩道のある県道交差点で高速バスが、会社員の男性（47）をひきました。

男性はバスの左前輪の下敷きになり、その後救助されましたが１時間半後に死亡しました。

バスの乗客１人と50代の男性運転手にけがはありませんでした。

警察が事故の原因を調べています。